資料6

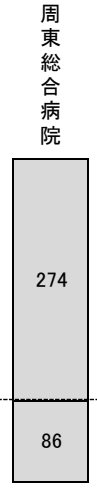
柳井医療圏の病床機能の状況（H28病床機能報告結果）

各医療機関が、地域の中で担う役割を明確にして、相互連携を図ることが必要

高度急性期

区　　分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
必要病床数(①)	49	250	229	563		1,091
H28報告(②)	0	361	86	1,566	32	2,045
②－①	△ 49	111	△ 143	1,003	32	954

急性期

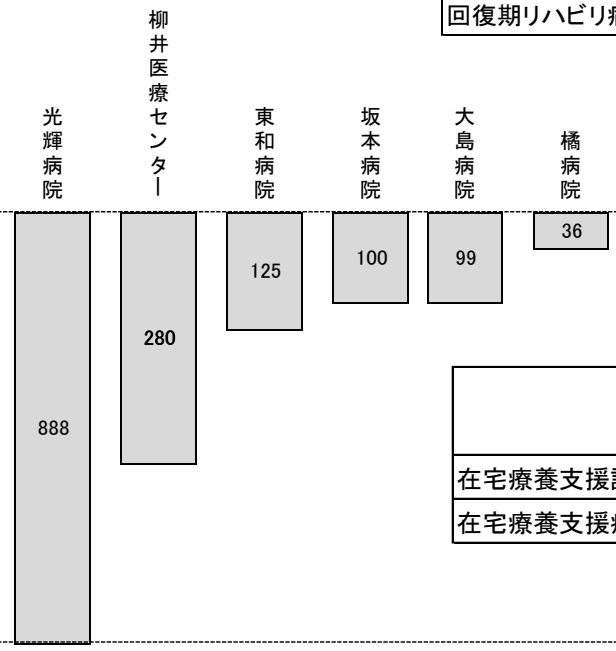


	件数（H28.6）	人口10万人対	
		圏域	県平均
全身麻酔の手術件数	133	163.6	183.0

回復期

	病床数（H29.7）	高齢者10万人対	
		圏域	県平均
地域包括ケア病床	70	213.0	286.3
回復期リハビリ病床	32	97.4	279.9

慢性期



	医療機関数（H29.11）	高齢者10万人対	
		圏域	県平均
在宅療養支援診療所	15	45.6	31.2
在宅療養支援病院	－	－	3.1